



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月10日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東
 コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
 問合せ先責任者 (役職名) VP of Corporate Management (氏名) 国原 啓司 TEL 03(6712)7771
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	7,642	8.2	410	42.2	416	60.1	284	△5.4
2025年8月期第3四半期	7,061	67.0	288	△3.7	260	21.5	300	24.9

(注) 包括利益 2026年8月期第3四半期 283百万円 (10.7%) 2025年8月期第3四半期 256百万円 (98.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	12.65	12.35
2025年8月期第3四半期	12.64	12.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	6,610	2,708	33.8
2025年8月期	6,325	2,417	31.8

(参考) 自己資本 2026年8月期第3四半期 2,237百万円 2025年8月期 2,011百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	16.9	450	75.7	450	98.0	360	17.3	15.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社フレームキャリア、 除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年8月期3Q	24,056,700株	2025年8月期	24,047,300株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	1,654,390株	2025年8月期	1,468,853株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年8月期3Q	22,462,607株	2025年8月期3Q	23,751,797株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当社におきましては、「一人ひとりが『自分のストーリー』を生きていく世の中をつくる」をビジョンに掲げ、EC型のサービスマーケットプレイスである「ココナラスキルマーケット」等のサービスを展開しており、唯一無二のサービスECプラットフォームとなることを目指しております。

当社がターゲットとする個人・企業間サービスにおいては、潜在市場規模は約37兆円と非常に大きい一方（日本総合研究所による推定値）、オンラインで取引される比率は米国と比較して非常に小さいとされています。オンラインでのサービス取引は、人生100年時代の到来や働き方改革でライフスタイルが従来とは大きく変化する中、社会的にも重要性の高い市場と考えております。

当第3四半期連結会計期間につきましては、「ココナラスキルマーケット」において、生成AI対応のスキルを持った方々がより活躍できる領域の開拓を目的にカテゴリのリニューアルを行うなど、新たなニーズの獲得を推進した結果、ココナラ経済圏の更なる拡大が進みました。また、「エージェント」においては、ココナラ経済圏の更なる拡大を目的に、SES（システムエンジニアリングサービス）事業を展開する株式会社フレームキャリアの株式の取得に関する株式譲渡契約を締結し、2026年3月2日付で子会社化しています。加えて、AIの活用、営業モデルの見直しなどの各種施策を遂行することで生産性の向上を図りサービス提供の効率化と付加価値の最大化に努めました。

この結果、当第3四半期連結結果計期間の流通総額は12,799,685千円（前年同四半期比0.5%減）、売上高は7,642,915千円（前年同四半期比8.2%増）、営業利益は410,354千円（前年同四半期比42.2%増）、経常利益は416,604千円（前年同四半期比60.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は284,080千円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① マーケットプレイス

「マーケットプレイス」においては、「ココナラスキルマーケット」、「ココナラ募集」及び「ココナラ法律相談」が着実に成長しました。「ココナラスキルマーケット」では、購入者の利便性向上と更なる出品の拡大を図るため、サービスカテゴリのリニューアルを実施しました。

この結果、売上高は4,503,266千円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益は597,085千円（前年同四半期比20.1%増）となりました。

② エージェント

「エージェント」においては、「ココナラアシスト」が急成長を遂げている他、株式会社ココナラテックの業績についても営業効率が大幅に改善し、売上の拡大が加速しております。またSES事業を展開する株式会社フレームキャリアを子会社化しており、事業規模を拡大しております。また両事業ともにAIを用いて業務プロセスを改善し、生産性向上に努めています。

この結果、売上高は3,139,648千円（前年同四半期比11.7%増）、セグメント損失は186,731千円（前年同四半期は188,036千円のセグメント損失）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より284,889千円増加し、6,610,124千円となりました。

これは主に、現金及び預金が161,135千円増加したほか、株式会社フレームキャリアの連結子会社化に伴いのれんが125,383千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より6,523千円減少し、3,901,448千円となりました。

これは主に、長期借入金が増加した一方、預り金が減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より291,413千円増加し、2,708,675千円となりました。

これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年10月14日の「2025年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,936,000	3,097,136
売掛金	874,589	952,863
前払費用	187,444	174,413
未収還付法人税等	2	—
その他	250,105	204,397
流動資産合計	4,248,143	4,428,809
固定資産		
有形固定資産		
建物	261,483	261,794
工具、器具及び備品	106,358	101,139
建設仮勘定	—	24,750
減価償却累計額	△188,945	△221,723
有形固定資産合計	178,896	165,960
無形固定資産		
ソフトウェア	15,331	25,571
のれん	919,735	1,045,118
顧客関連資産	317,335	271,607
無形固定資産合計	1,252,402	1,342,297
投資その他の資産		
投資有価証券	—	50,072
長期前払費用	5,156	21,513
差入保証金	500,227	485,330
繰延税金資産	134,530	111,174
その他	3,778	3,778
投資その他の資産合計	643,693	671,868
固定資産合計	2,074,992	2,180,126
繰延資産		
株式交付費	587	—
社債発行費	1,511	1,187
繰延資産合計	2,098	1,187
資産合計	6,325,234	6,610,124

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	270,457	288,602
未払金	446,226	410,200
未払費用	75,532	85,349
未払法人税等	57,098	82,294
前受金	722,364	685,729
預り金	882,360	792,607
1年内返済予定の長期借入金	209,988	247,200
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
賞与引当金	2,224	17,048
ポイント引当金	2,320	2,408
クーポン引当金	8,742	9,384
その他	80,918	111,064
流動負債合計	2,778,232	2,751,890
固定負債		
社債	60,000	40,000
長期借入金	934,201	986,546
繰延税金負債	98,543	85,950
資産除去債務	36,995	37,061
固定負債合計	1,129,739	1,149,557
負債合計	3,907,972	3,901,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,255,356	1,255,771
資本剰余金	1,019,123	1,018,563
利益剰余金	255,323	544,232
自己株式	△518,109	△581,116
株主資本合計	2,011,693	2,237,450
新株予約権	401,116	467,039
非支配株主持分	4,452	4,185
純資産合計	2,417,262	2,708,675
負債純資産合計	6,325,234	6,610,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	7,061,077	7,642,915
売上原価	2,493,537	2,827,656
売上総利益	4,567,539	4,815,259
販売費及び一般管理費	4,278,975	4,404,905
営業利益	288,563	410,354
営業外収益		
受取利息	2,018	2,982
受取還付金	1,447	1,690
受取損害賠償金	2,204	3,578
経営指導料	7,727	—
債務勘定整理益	—	4,253
消費税等差額	—	9,173
その他	3,483	2,367
営業外収益合計	16,880	24,045
営業外費用		
支払利息	11,166	13,399
投資有価証券評価損	30,000	—
持分法による投資損失	207	—
その他	3,813	4,395
営業外費用合計	45,187	17,795
経常利益	260,257	416,604
特別損失		
子会社株式売却損	1,409	—
特別損失合計	1,409	—
税金等調整前四半期純利益	258,847	416,604
法人税、住民税及び事業税	88,741	112,369
法人税等調整額	△84,038	20,421
法人税等合計	4,702	132,791
四半期純利益	254,145	283,813
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△46,185	△267
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,331	284,080

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	254,145	283,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,240	—
その他の包括利益合計	2,240	—
四半期包括利益	256,385	283,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,345	284,080
非支配株主に係る四半期包括利益	△43,959	△267

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年9月1日 至 2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計 (注2)
	マーケット プレイス	エージェント	計		
売上高					
一時点で移転される財	3,707,879	—	3,707,879	—	3,707,879
一定の期間にわたり移転される財	541,559	2,811,638	3,353,198	—	3,353,198
顧客との契約から生じる収益	4,249,439	2,811,638	7,061,077	—	7,061,077
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	4,249,439	2,811,638	7,061,077	—	7,061,077
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,249,439	2,811,638	7,061,077	—	7,061,077
セグメント利益又は損失(△)	497,059	△188,036	309,023	△20,459	288,563

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年9月1日 至 2026年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計（注）
	マーケット プレイス	エージェント	計	
売上高				
一時点で移転される財	3,879,878	—	3,879,878	3,879,878
一定の期間にわたり移転される財	623,388	3,139,648	3,763,036	3,763,036
顧客との契約から生じる収益	4,503,266	3,139,648	7,642,915	7,642,915
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	4,503,266	3,139,648	7,642,915	7,642,915
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—
計	4,503,266	3,139,648	7,642,915	7,642,915
セグメント利益又は損失（△）	597,085	△186,731	410,354	410,354

（注） セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更）

前連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社コナラスキルパートナーズ）の全保有株式を譲渡したため、株式会社クレストスキルパートナーズ（旧株式会社コナラスキルパートナーズ）及びその子会社であるCSP1号投資事業有限責任組合は、当社の連結の範囲から除外しております。これにより、第1四半期連結会計期間から「その他」の区分を廃止しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当第3四半期連結会計期間において、株式会社フレームキャリアの全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。「エージェント」セグメントにおける、当該事象によるのれんの増加額は、196,243千円であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

前第3四半期連結累計期間（自2024年9月1日至2025年5月31日）

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結累計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

① 当社は、2025年1月14日の取締役会決議により、2025年1月15日から2025年3月31日にかけて、発行済普通株式総数500,000株、取得総額150,000千円を上限に自己株式を取得することを決議し、2025年3月31日までに普通株式405,500株を東京証券取引所の市場買付により、132,274千円で取得を行いました。

この結果、自己株式が132,296千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において、自己株式が132,296千円となっております。

② 当社は、2024年11月27日開催の第13回定時株主総会決議により、2025年1月10日付で、会社法第452条の規定に基づき、資本準備金の額を2,054,957千円減少し、これらをその他資本剰余金に振り替えるとともに、増加後のその他資本剰余金の一部を繰越利益剰余金に振り替え、欠損補填を実施しております。

この結果、利益剰余金が1,682,159千円増加し、当第3四半期連結累計期間末において、利益剰余金が248,749千円となっております。

当第3四半期連結累計期間（自2025年9月1日至2026年5月31日）

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結累計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2025年12月5日の取締役会において2025年12月8日から2026年2月28日にかけて、発行済普通株式総数300,000株、取得総額100,000千円を上限に自己株式を取得することを決議し、2025年12月9日までに普通株式290,800株を東京証券取引所の市場買付により99,981千円で取得を行いました。また、2025年11月26日の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として105,263株の自己株式の処分を行いました。

この結果、自己株式は取得により99,981千円増加、処分により36,974千円減少し、当第3四半期連結累計期間末において、581,116千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん、顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及び顧客関連資産償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年9月1日 至2025年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年9月1日 至2026年5月31日）
減価償却費	42,889千円	62,377千円
のれん償却費	65,953千円	70,860千円
顧客関連資産償却費	45,728千円	45,728千円

（重要な後発事象）

該当事項はありません。